

# 佐久市子ども未来館リニューアル検討委員会 議事録

日時：平成 28 年 10 月 28 日（金）

14:00～16:00

場所：佐久市子ども未来館 企画展示室

- 1 開 会
- 2 委嘱状の交付
- 3 市長あいさつ

## 【柳田市長】

佐久市子ども未来館は、平成 13 年 3 月 21 日に開館し、昨年度は、佐久にゆかりのある油井 亀美也宇宙飛行士の活躍などにより年間 10 万人の目標を達成した。

施設は建設から 15 年が経過し、老朽化や固定化から魅力ある施設として新たな検討が必要と考え、基金の約 4 億 2 千万円を活用し、リニューアルを行うこととした。

この場所は、北佐久地方事務所があった場所であり地元の要望によりこの施設が建設された。JAXA との連携もして行きたい。

人が物を購入する時に 2 つのハードルがあり、「買いたいか」・「買いたくないか」、「買えるか」・「買えないか」。

この施設が、人が「来たい場所」になるよう検討をお願いします。

子ども未来館は、子どもの施設でありますので、是非既存の枠にとらわれず議論していただきたい。

- 4 自己紹介  
各委員、事務局等自己紹介
- 5 「佐久市子ども未来館リニューアル検討委員会」について

## 【事務局】

資料 1-1 により委員会の設置要領を説明。

資料 1-2 により協議内容・会議のスケジュールを説明。

- 6 委員会の構成について  
委員長：森脇洋委員、副委員長：阿部博隆委員

- 7 協議事項  
(1) 佐久市子ども未来館の概要及び現状について

## 【事務局】

資料 2-1 により施設の建設概要・利用状況を説明

資料 2-2 により展示内容・コンセプトを説明。

## 【委員質問】

今回のリニューアルの範囲について金額、リニューアル内容は？

**【事務局】**

現状で約束されている金額は、基金の4億2千万円、増額は難しい、リニューアル内容は展示物とプラネタリウムの更新を予定。

**【委員質問】**

近年、入館者や入場料が増えている原因は？

**【事務局】**

プラネタリウムのデジタル化が主な要因と考えている。

その他に市内の各小学校区にある児童館へ出張し実験教室を行ったり、学校の授業や保育園などの遠足として、利用があるなどの営業努力をしている。

**【委員要望】**

検討にあたって、入館者の年齢構成や月ごとの入館者数の情報がほしい。

**【事務局】**

次回の委員会で提供します。

～ **【中 断】館内見学** ～

(2) 佐久市子ども未来館の愛称について

**【子ども未来館】**

こども未来館より愛称募集について検討依頼。

**【委員意見】**

今回のリニューアルのコンセプトと併せて検討したい。

**【事務局】**

次回以降も議題とします。

(3) その他

**【委員質問】**

次回はどのような内容の協議が必要か。

**【事務局】**

次回は、リニューアルのあり方について項目や内容の原案を示し協議。

**【委員意見】**

施設の運営状況（収支状況）も情報提供して欲しい。

**【委員意見】**

リニューアルの検討を行う時に、リピーターの数を十分確保して適切なリピート頻度を確保することが必要。

そのため、ソフトウェア的な観点になるが顧客コミュニティーを作って、そのコミュニティーのマネジメントが重要。

未来の力を育むコミュニケーションを中心に運営している方向性は、今回の発言と同じ方向性であり、それを行うために必要なハードの議論をすれば良い。

**【委員意見】**

施設には様々な資産があり、資産が無ければ運営の工夫などが大切。

子どもは、物はすぐ飽きてしまうので、「水遊び」「砂遊び」など自分で形が作れて、作ってもすぐ消えて、何回も繰り返すことができる遊びは飽きない。

子どもが飽きないで遊ぶことがリピーターを産む環境になる。

## 8 閉 会

※終了後プラネタリウム 15 分間の上映を鑑賞